

# 11 キャンプ（テント設営・テント撤収）

テント使用料：高校生以下100円、大人150円

寝 具使用料：高校生以下100円、大人150円

日常生活を離れて広大な自然の中で寝起きし、自然の変化に応じて自らの生活を創意工夫していくことにより、便利な現代の社会生活を見直す。

## 1 ねらい

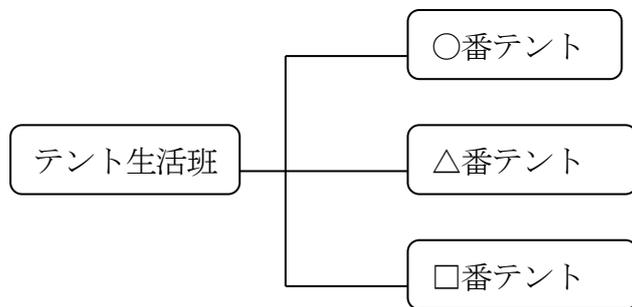
- (1) 自然を愛し、自然に親しみ、愛護する心を育む。
- (2) 自然環境に合わせた生活を体験する。
- (3) 仲間と野外において寝食を共にすることで、規律・協調・友愛・奉仕・感謝の心を学ぶ。

2 対象及び最大活動人数 小学5年生以上 228人

3 所要時間 設営 60分 撤収 60分

4 テント生活班の編成(6人)

※ 小学生は最大8人でも可



## 5 テント設営の仕方

- (1) テントサイト上をきれいに掃く。
- (2) テントの付属品・数などを点検し、収納の状態を覚えておく。
- (3) インナー本体をテントサイトの向きに合わせ置き、立てる位置を確認する。
- (4) 支柱（3本）、棟ポール（2本）を組み立てる。
- (5) 棟ポール（2本）をインナー本体の棟部分に通す。
- (6) 支柱（3本）でインナー本体を立てフライシートをその上にかぶせて、支柱を立てる。
- (7) 4本の親綱を張り、インナー本体の入り口を閉める。
- (8) 支柱を垂直に支えたままインナー本体及びフライシートのこし綱を全てテントサイトに張る。
- (9) 親綱・こし綱等を調節し、テントの棟や屋根に、たるみやしわのないように張る。
- (10) テントの袋は、テントの中に入れておく。

## 6 就寝準備

- (1) 寝袋・毛布を運び、寝床をつくる。荷物を枕元に整理する。  
(明るいうちに済ませておく)
- (2) 体の弱い人、体調の悪い人をテントの中央に、用便の近い人を入りに口に寝かせる。
- (3) 夕方、早めに入り口を閉め、湿気を防ぐ。
- (4) 履物は、テントの中にしまっておく。

## 7 テント撤収の仕方

- (1) 荷物を出し、寝袋やシート・毛布をたたみ、所定の場所に納める。
- (2) 支柱を垂直に支えたままインナー本体及びフライシートのこし綱を全てテントサイトより外す。
- (3) 親綱を外し、テントを倒す。
- (4) 支柱を外して折りたたみ袋に収納する。
- (5) インナー本体・フライシートのごみを袋に入れて回収する。
- (6) テントサイトや周囲の清掃をよくし、もとの状態にもどしておく。

## 8 生活のきまり

- (1) 指導者の指導助言を受け、係分担を生かしながら進んで活動する。
- (2) 自然保護に心がけ、立木等を傷つけない。
- (3) 施設や用具を大切に使用し、整理整頓に努める。
- (4) 他班のテントや不必要な場所への出歩きは慎む。
- (5) 夜間のトイレ使用は、二人以上で行動する。
- (6) キャンプ場では、火や蚊取り線香は使用しない。
- (7) キャンプ場やテント内では、飲食をしない。

<キャンプ場配置図>



国際交流の道



第1 野外炊飯棟



炊飯小屋



林間教室②



遊歩道



バーベキューハウス



野外宿泊施設



寺山陶遊窯



ふれあい炭焼窯

